

論文題目一覧

立教大学大学院文学研究科

フランス文学専攻博士課程前期課程

2004 年度 修士論文

- トリスタン・コルビエールの韻律 小澤 真
描線論 I 亀山 恭代
『空白としての生——ミッシェル・フーコーにおける
「生——政治学」をめぐって』 千條真知子
「象徴的なものの自律性——ラカンの言語を追って」 間潤 孝行

立教大学文学部フランス文学科

2004年度 卒業論文

- サン・ベルナルのサン・パピエとフランス移民問題 青山なつみ
イスラム教徒とどの様に向き合うか
トルコとフランスの政教分離について 片山 知佳
ラ・ファイエット夫人『クレヴの奥方』における
理智と感性 神津 圭
自己とは何か～「パンセ」から読み解く～ 田中 慎
フランス映画における移民のリアリティー 湯口 麻紀
待たされる対象としての時間経過と
引き止められる対象としての時間経過
——サミュエル・ベケットの作品より 藤原 寛明
D J カルチャー 石澤 良純
エミール・ガレ パリ万博にみる作品の流れ 今原 摩里
映画 肯定する生 加藤 直輝
中世ヨーロッパの恋愛観と結婚観
——「マリー・ド・フランスのレー」より—— 木下 生恵
フランスのヒップホップについての考察 瀬川 麻里
ヴェルサイユ宮殿と王の権力 田山加奈子
晩年の芥川龍之介におけるボードレール性 新添 麻衣
ケベック文化・民族性 早川 麻里
おとぎ話の中の女性像 久守真由子

今日のアロマセラピーの動向	福壽 倫子
日本とフランスのオタクについて	前田 理絵
『星の王子さま』の表と裏～星の王子さまの謎を解く～	冥賀左依子
フランス演劇における家族	山田麻里香